

< 記入例 >

別記様式第3号 (第4条関係)

研究業績書

20xx年00月00日

〇〇 〇〇

業績は古い順に記載し、通し番号をふる

「論文I」

論文I-1

単著・共著にかかわらず申請者名にアンダーラインを引く

連大太郎, 連大次郎, 連大三郎 20xx年
(論文名) 畜産動物の育種と・・・ (和訳又は英訳名)

和文と英文の雑誌名がある時は併記

(雑誌名) 日本農業動物学会誌 (The Journal of the Japanese Society of Agricultural Zoology),
26 : 27-38 (B) ※注1

雑誌名の最後に学会雑誌の分類 (A~D) 又は (個別報告論文) [社会科学系]を記載 (※注1参照)

(発行機関名) 日本農業動物学会

(DOI番号)

論文と論文の間には1行のスペースをあける

論文I-2

J.Rendai, S.Rendai, T.Rendai 20xx年x月

最近5年間の論文は発行月を明記

(論文名) Change in the growth of the animals.....

(雑誌名) Molecular and Cellular Neuroscience, 38 : 110-121 (A)

(発行機関名) Elsevire

(DOI番号)

* コレスポンディング・オーサーである。 ※注2

※注1 学術雑誌の分類は以下のとおり。Aから順に確認し該当するいずれかを記載する。

A : Clarivate Analytics の InCites Journal Citation Reports のリストに掲載されているインパクトファクター付き学術雑誌

B : 日本学術会議協力学術研究団体が発行する学術雑誌

C : PMC に掲載されている学術雑誌

D : その他 (代議委員会で承認された学会誌) *詳細は「作成上の注意事項」を参照

※注2 コレスポンディング・オーサーの場合は、「コレスポンディング・オーサーである」と記載すること (ファースト・オーサーかつコレスポンディング・オーサーの場合は記載不要) また、別刷でコレスポンディング・オーサーであることが確認できること。

「著書」

(著書をリストできるのは社会科学系のみ)

著書1

連大太郎, 鹿児島次郎, 郡元一郎, 20xx年

共著の場合は、全著者名を記載し、申請者名にアンダーラインを引く

日本の畜産動物.

動物研究社, 東京.

* (共著) 第1~第4章. 鹿児島の黒豚 p.4-53.

共著の場合、申請者が執筆した部分の題名及び開始頁-終了頁を明記

著書2

郡元三郎編, 20xx年xx月

最近5年間の論文は発行月を明記

日本の畜産動物.

(畜産動物学会シンポジウムシリーズ23)

日本畜産動物学会, 東京.

* (分担執筆) 第12章. 畜養牛. (連大太郎・郡元三郎・鹿児島太郎) p.12-53.

著書の一部を数名で分担執筆した場合は、全執筆者名を記載し、申請者名にアンダーラインを引く。申請者の執筆部分の題名及び開始頁-終了頁を明記した上で、執筆の割合等を記載する